



たかむく 2025

明章小学校
学校だより 5号
令和7年6月16日

自然教室がありました(5年生)

6月5、6日の2日間、5年生が芦原青年の家へ自然教室に出かけました。今回の自然教室は、鳴鹿小学校の5年生と合同で行いました。初めての試みでしたが、天候にも恵まれ、予定した体験を全て行うことができました。

子どもたちが体験した活動は以下の通りです。

- ・ カヌー体験 ・ ディスクゴルフ ・ モルック ・ キャンプファイヤー
- ・ カレー作り ・ 棒巻きパン焼き ・ スコアオリエンテーリング

カヌー体験や棒巻きパン焼きは、自分一人の力で取り組む体験です。

カヌー体験は、南風がやや強く吹く気象状況のもとで行いました。子どもたちが湖上に出てすぐに「助けて～」という声が聞こえてきましたが、誰も助けてあげられないのがカヌー体験の良さでもあり難しいところです。落ち着いてパドルを正しく水の中に入れ、水をキャッチすることができれば恐怖心も薄れます。引率の教員は子どもたちがゴツをつかむまで見守るしかありません。最初はカヌーをうまく操作できなかった子どもたちも、最後は目標地点まで行くことができました。

棒巻きパン焼きは、中までしっかり焼くとおいしいパンが食べられます。火に近づけすぎると、表面に焦げ目がついてしまい、中まで熱が入りません。パンを火に近づけすぎないように棒を持ってじっくり焼く必要があります。この時間を仲間と会話しながら楽しくすごし、パンがうまい具合に焼けるのを待つのです。この体験をする頃には、ちょうど太陽が雲に隠れ、暑さを我慢せずにパンを焼くことができたようです。

そのほかの体験は、仲間とともに力を合わせて楽しむものです。スコアオリエンテーリングでは、2つの学校の子どもたちで混合のグループを作り、地図を手がかりにポイントを探しました。カレー作りはそれぞれの役割をしっかりと果たし、おいしいカレーを食べることができたようです。

当初の予定では、9月に実施することになっていましたが、鳴鹿小学校と合同で行うためにこの時期に実施しました。初めての試みで課題も見つかりましたが、合同で行うことのメリットを感じることができました。朝晩は涼しくて過ごしやすいくもあり、来年度も同じ時期に合同で実施する方向で準備していきたいと考えています。





<児童の声>（加筆、修正をしています）

☆カヌー体験について

一回落ちそうになったけど、友達と助け合って落ちませんでした。水がすごくかかったけど、冷たくて気持ちよかったです。カヌーがすぐに回ってしまけど、鳴鹿の子たちといっしょにカヌー体験ができて楽しかったです。片づけのときには、カヌーが意外と重くて大変でした。

☆カレー作りについて

ほぼいつも家でやっているから、食材を切るのは慣れていました。包丁の切れ味がよかったです。火を焚（た）くのは熱くて目も痛くてとても大変でした。最後の食器がきれいに洗えているかの確認に合格するか不安でした。

☆キャンプファイヤーについて

ハンカチ落としなどを行ったレクリエーションが楽しかったです。一番緊張したのが、ちかいの言葉を使うときでした。火が熱くてこわかったけれど、きれいだなと感じました。楽しかったです。

☆棒巻きパン焼き

もちもち、カリカリでおいしかったです。みんなちがう形のパンになっておもしろかったです。でも、むずかしかったです。すぐに食べ終わってしまいました。フランクフルトやぶどうジュースもおいしかったです。